

29 和凧

よくあがる和凧です。凧の町白根から材料を取り寄せています。
作った後は広場などで遊ぶといいでしょう。

材料がセットになっていて、作り方説明書も付いています。
和紙には下絵も付いています。
自然の家にある用具だけで創作できます。



時 期	通 年	所要時間	1 時間半～ 2時間	活動場所	活動室、体育館 多目的ホール、研修室
対 象	小学校4年生以上	人 数	200人まで		
準備物	自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの		
	<input type="checkbox"/> 顔料入りマーカー…活動室	…活動室	<input type="checkbox"/> 材料（施設で購入：700円） 和紙、竹ヒゴ、糸		
活動の手順	事前準備	<ul style="list-style-type: none"> 団体担当者と所員の打ち合わせ 活動場所、用具の貸し出しや後片付けの方法、作り方、安全上の注意など 			
	制作の実際	<p>1 用具を準備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 和凧セット、顔料入りマーカー、はさみ、のり、ボンド <p>2 作り方説明書を見ながら創作する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)和紙を折り込み、ヒゴを貼る印を作る。 (2)上（横）に、短いヒゴをボンドで貼る。 (3)真ん中（縦）に、中くらいのヒゴをボンドで貼る。 (4)対角線（斜め）に、長いヒゴ2本をボンドで貼る。 (5)上の横ヒゴの上から出ている和紙の部分を下に折って貼る。 縦ヒゴの部分は切り込みを入れる。 (6)和紙の下角にしっぽを貼る。 (7)横ヒゴと縦ヒゴの交わった部分と、一番下の縦ヒゴと横折り込み線の交わった部分に穴を開け、糸目糸を通し結ぶ。 (8)糸目糸を上の折り込みより少し下に糸を寄り合わせ結ぶ。 (9)上の両側のヒゴの交わったところに張り糸を3回巻いて結ぶ。 <p>3 外の広場で凧をあげてみる。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)張り糸を4～5回ヒゴに巻き弓なりにする。 (2)風の向きを考えて、凧をあげる。（慣れるまでは2人組であげる。） (3)あげ糸を引いたり、伸ばしたりしながら少しづつ高くあげていく。 (4)あげ終えたら、張り糸はほどく。 			
備 考	材料は『食事等申込書』に必要事項を記入し、申し込んでください。				